

ワイヤレス浸水通報システム

1. ワイヤレス浸水通報システムの概要

ワイヤレス浸水通報システムは、アンダーパス部や地下街・地下室などに設置された無線方式浸水検知センサーの浸水検知信号により、受信装置のオートダイヤル機能を自動的に起動し、所定の場所にリアルタイムで通報するシステムです。

2. ワイヤレス浸水通報システムの特徴

安価かつ省スペース

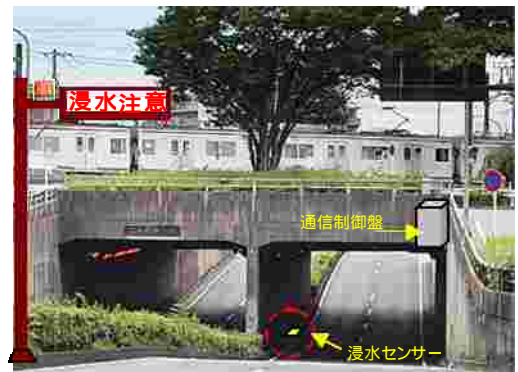
特定小電力無線を利用するため、安価かつ省スペース。そのため、任意点に多数のセンサーの設置が可能。アンダーパス近郊へ設置すればはん濫流の時間的・面的な広がりをリアルタイムで捉えます。

浸水発生時、故障等の異常発生にも迅速に関係先通報

平常時から常に観測しているため、故障等の異常発生にも迅速に対応。(別途電話回線が必要です)

初期投資が抑えられます

本システムは機器および工事、維持管理、データ管理のすべてをリースも可能です。従って初期投資を大幅に抑えることができます。



3. ワイヤレス浸水通報システム仕様

浸水センサー	1)水位測定方式 : 電磁遮蔽方式 3)設置レベル : 任意 5)測定精度 : ±2.5 cm 7)伝送距離 : 最大50m (環境で変化) 9)電池寿命 : 10年 (送信条件で変化)	2)設置場所 : 壁取り付け 4)設置数 : 最大50センサー 6)伝送周波数 : 950MHz帯 × 1波 8)寸法 : 70 × 70 × 15(mm)
通信制御盤	1)送受信周波数 : 300MHz帯 3)処理項目 : 通報 < 平常時 (浸水センサー正常性通報)、浸水時 (浸水通報) > 表示 < 浸水時に表示板、回転灯を自動起動 > 4)電源 : 商用電源 5)寸法 : 450 × 600 × 200mm	2)アンテナ : ホイップまたは八木
外部通信表示装置	1)無線電話回線 2)表示板、回転灯:自動起動 <small>(注 表示板、回転灯及びこれらを取り付けるポール等の仕様は別途お打合せによります。)</small>	

4. ワイヤレス浸水検知警報システム構成

